

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年10月30日

計画の名称	塩尻市大門地区市街地総合再生基本計画													
計画の期間	令和06年度～令和06年度（1年間）											重点配分対象の該当		
交付対象	塩尻市													
計画の目標	塩尻市の中心市街地である大門地区は、老朽化した商業ビルのほか、空きビル・空き店舗が点在し、商業機能の低下が進んでいる。また、居住人口の減少と高齢化が進行している状況がある。 平成17年に策定した塩尻市大門地区市街地総合再生計画から18年が経過し、近年のまちづくりの潮流等を踏まえた新たな視点によるまちづくりにシフトする必要性が高まっているため、本事業により市街地総合再生基本計画を策定することで、中心市街地における新たなまちづくりの推進や、更なる活性化に資するものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A + B + C + D）		16	A	16	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A + B + C + D）	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R6当初		R6末
1	コミュニティゾーン(大門商店街周辺)内の歩行者及び自転車通行量を1,169人/日(令和5年度)から1,200人/日に回復させる。 歩行者及び自転車通行量の測定	1169人/日	人/日	1200人/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	塩尻市	直接	塩尻市	-	-	基本計画等作成等事業（ 塩尻市大門地区）	市街地総合再生基本計画 A= 36.0ha	塩尻市						16	-	-
											小計						16		
											合計						16		

事後評価	
事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
塩尻市建設部都市計画課において実施	令和7年度（事業終了後）
	公表の方法
	市ホームページに掲載
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	歩行者及び自転車通行量 機能再編前 1169人/日      機能再編後 1212人/日（目標値：1200人/日）
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
・賑わい創出の核となり得る具体的な再開発候補地区の検討を行うとともに、地権者等を対象とした再開発事業に関する勉強会の開催や、まちづくり活動を担う協議会等の設立に向けた支援や、事業化に向けた機運の醸成に係る取組を支援していく。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	1200人/日	
	最 終 実績値	1212人/日	

# 塩尻市大門地区市街地総合再生基本計画

塩尻市